６号様式

排　出　量　削　減　報　告　書

☑ 新規　　□ 変更

（宛　先）　京都府知事

令和7年7月18日

住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
京都市南区久世築山町462番地	株式会社坂下鉄工所 代表取締役　坂下　達也 電話　075 － 932 －9700

主たる業種	金属製品製造業	細分類番号	2	4	4	6
事業者の区分	主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択	☑ 産業部門 □ 業務部門 □ 運輸部門				
計　画　期　間	令和４年４月　～　令和７年３月					
基　本　方　針	地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、全組織を挙げて環境負荷の低減に努力します。					
計画を推進するための体制	代表取締役を環境管理責任者とするKES会議を定期的に開催することで、令和3年度を基準年度とした新たな実行計画の進捗管理を実施する。					

削減率											
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度（3）年度		第１年度（4）年度		第２年度（5）年度		第３年度（6）年度		３年平均増減率（基準年度比）	
	事業活動に伴う排出の量	197.4		203.8		183.4		187.3	トン	-3.0	パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0		0.0		0.0		0.0	トン		
	評価の対象となる排出の量	197.4	トン	203.8	トン	183.4	トン	187.3	トン	-3.0	パーセント
	年度ごとの増減率（基準年度比）			3.2	%	-7.1	%	-5.1	%		
	目標の根拠	既にKESを取り組んでおり、現状以上の省電力、節電に取り組み、目標削減率4%以上を目指す。									

具体的な取組及び措置の内容	１年目	受注増加につき工場稼働日数の減少が出来ずガス排出量の削減目標は未達となった。一方で生産性の向上、ロスの削減は意識しており2年目の活動に繋げていく。
	２年目	働き方改革の一環で公休日を5日増やし工場の稼働日数を抑制し生産性の向上に繋がった。継続してロス削減の意識も高めていく。
	３年目	一定の成果を残しながら継続して削減に取り組んでいる。 今後も社内一丸となって取り組んでいく。
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	グリーン調達、事業所内の緑化活動及び月１回の周辺清掃活動に取り組んでいる。	
特　記　事　項		

注１　該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
　２　「細分類番号」とは、統計法（平成19年法律第53号）第２条第９項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
　３　「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の３年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。